

# 平成 30 年 度 事 業 報 告 書

自 平成 30 年 4 月 1 日  
至 平成 31 年 3 月 31 日

学校法人 原 学 園

## 学校法人原学園 平成30年度 事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

### ・法人の概要

学校法人原学園は、西洋の服飾文化を日本国内に広めることを目的として昭和23年東京都に設立された原のぶ子アカデミー洋裁をその設立母体としております。その建学の精神は、

「社会に出て通用する人材の育成」を目的としたファッション専門教育および人間教育を永続的に実施し、多くの有能な人材をファッション界に輩出することにより社会に貢献すること。

という現在の教育理念に引き継がれており、ファッション分野の専門的な知識・技術の習得だけに留まらず、人間性豊かな人材の育成に努めております。

### 1．設立年月日

昭和28年3月31日(昭和28年4月7日法人登記)

### 2．設置する学校・課程・学科

専門学校 青山ファッションカレッジ(平成3年3月22日設置認可)

服飾専門課程 ファッションクリエイター科 (平成3年4月1日設置)

服飾専門課程 ファッションビジネス科 (平成3年4月1日設置)

服飾専門課程 スタイリスト・コーディネーター科(平成4年4月1日設置)

服飾専門課程 ファッションモデル科 (平成20年4月1日設置)

服飾専門課程 ファッションクリエイター専攻科 (平成20年4月1日設置)

「専門士」称号付与認可(告示)平成7年1月23日

### 3．役員等の状況(平成31年3月31日現在)

理事長 江口 崇裕

理事 瓜生 三郎 須子 信仁 植野 穰 江口 智彬

監事 河邑 順次 池田 幹生

評議員 江口 崇裕 他10名

### 4．教職員の概要(平成30年5月1日現在)

教員 本務8名 兼務26名

職員 本務4名

## 5. 入学定員・学生数の状況（平成30年5月1日現在）

	1年生（入学定員）	2年生	計（総定員）
ファッションクリエイター科	8名（20名）	9名	17名（40名）
ファッションビジネス科	26名（35名）	25名	51名（70名）
スタイリスト・コーディネーター科	16名（35名）	17名	33名（70名）
ファッションモデル科	5名（25名）		5名（25名）
ファッションクリエイター専攻科	4名（15名）		4名（15名）
合計	59名（130名）	51名	110名（220名）

## 6. 設置する学校等の所在地

学校法人本部、専門学校 青山ファッションカレッジ  
〒107-0061 東京都港区北青山3-5-17

### . 事業の概要

#### 1. 平成30年度の運営状況

18歳人口が減少を続ける中、平成30年度の募集活動の結果、平成31年度の新1年生は66名（前年比112%）となりました。また、新2年生は経済的理由・病気・学業不振による想定を上回る減員があり35名（前年比69%）となりました。

教務面では、学生による授業評価の結果、全授業科目平均で「満足している」49%、「やや満足している」29%、合わせて満足傾向比率は78%（前年度71%）となりました。本校では「授業満足度の向上」を最優先事項と位置づけ、実務経験豊富な教員を増強するなど、授業内容の充実に努めております。

就職に関しては、就職率が95%（前年度93%）となり比較的良好でしたが、アパレル業界の構造的問題として、2年卒での技術職への就職は依然厳しい状況が続いています。

検定試験に関しては、各検定の合格率は以下のとおりとなりました。

- ・ファッション販売能力検定（3級91%・2級100%）
- ・ファッション色彩能力検定（3級52%・2級60%）
- ・パターンメイキング技術検定（3級80%）
- ・洋裁技術認定（初級100%・中級100%）

学校運営面では、自己点検・評価を継続実施し、自己点検・評価報告書を作成しました。また、学生が主体的に学習成果を挙げることを目的としてGPA制度を制定し、平成31年度から運用を開始することとしています。

広報面では、志願者へのよりの確な情報提供を行うために、ホームページの全面リニューアルを実施するとともに、SNSを活用した校内情報の発信に努めています。

設備面では、視聴覚備品の増強、照明機器等の交換・修理を行ったほか、随時、教室・パソコン・マシン等のメンテナンスを行うなど、学校設備の維持管理に努めております。

## 2. その他の事項

### (1) インターンシップの実施

企業等の現場で仕事を体験することにより、より実践的な知識・技術を習得するとともに、就職に対するモチベーションを高めることを目的としてインターンシップを実施しています。平成30年度はアパレル企業にデザイナー・パタンナーの研修生を送り出すとともに、雑誌等の撮影現場でのスタイリストアシスタント実習や東京コレクションでのフィッター実習などを随時実施しました。また、ファッションモデル科の学生を外部のファッションショーに派遣し、ファッションモデルとしての現場研修を行いました。なお、ファッション販売のインターンシップは、有給のアルバイトという形で、多くの学生が経験を積んでいます。

### (2) 立地を活かした授業の実施

本校の位置する青山・表参道・原宿エリアは日本を代表するファッションの街であり、その恵まれた立地・環境を活かし、校外に出て店舗や往来者のリサーチを行う授業を多く実施しています。その中の一つである「市場調査」の授業では、調査・分析した結果を「最新ファッションレポート」としてまとめ、毎年継続してホームページで情報発信することで、生きたファッションを学習するとともに、実社会で通用する調査・分析・伝達手法の習得を目指しています。

### (3) 「ドレーピングセミナー」等の実施

ドレーピングのスペシャリストによる、プロのパタンナーが集う「ドレーピングセミナー」を学内で実施し、教員が参加するとともに、学生もプロの技法を見学できる機会を設けました。また、コレクションブランドの展示会を学内で実施し、学生が現場を視察し、デザイナーから直接説明を受けるなど、実践的な教育の場を設けました。

#### ・ 財務の概要

- ・ 平成30年度資金収支計算書 [>>> \(PDF\)](#)
- ・ 平成30年度事業活動収支計算書 [>>> \(PDF\)](#)
- ・ 平成30年度貸借対照表 [>>> \(PDF\)](#)
- ・ 平成30年度財産目録 [>>> \(PDF\)](#)
- ・ 平成30年度監査報告書 [>>> \(PDF\)](#)